

April
4.15

1997
No. 697

小田原

広

報



発行 小田原市

小田原市荻窪300番地 ☎250

編集 広報広聴課

☎0465(33)1261

(毎月1.15日発行)



花

のまち小田原

●主な内容	
◆市議会3月定例会	2
◆平成9年度当初予算	4
◆環境/パトロール	6
◆みんな集まれ! 小田原の国際交流事業参加者	9

平成9年度施政方針

2月24日、市議会3月定例会の冒頭、小澤市長が平成9年度の施政方針を述べました。



●新総合計画の策定

本市は昨年、新総合計画の策定に着手しました。この計画で、世界を視野に入れた新たな小田原文化を創っていくと同時に、市民の皆さんが、小田原に住んでいて良かった、子や孫にも住んでほしいと思えるような、そんな魅力のあるまちづくりをめざしています。

●交流により

新しい文化の創造を

交通網の発達とともに人々の活動はますます広域化し、すべての面で活発な交流が行われます。この中で、将来の小田原の発展のためには、まちづくりに交流という視点を取り入れる工夫をする必要

があります。異なる地域との交流は、千

数百年以上にもわたり築き上げられてきた、小田原の歴史、文化、自然などの資源をさらに磨きあげるとともに、新しい文化や価値を創り出していきます。

●小田原駅周辺が 広域交流拠点に

これからは市や町という区域を越えた広域的な取り組みがますます重要になってきます。県の「かながわ新総合計画21」では、県西地域活性化構想の中で、小田原駅周辺は、富士箱根伊豆国立公園の玄関口、神奈川の西のゲートとして広域交流拠頭に位置づけられています。県や民間と連携して、その役割を果たせるよう取り組んでいきます。

●環境と共生する都市へ

地球環境問題は、一人ひとりが地道に取り組まなくては決して解決しません。この小田原の環境は、私たちが、地球の一員として守っていく必要があります。次代を見据えながら、環境と共生した地域社会の形成をめざしていきます。

「主な施策や取り組み」

○城下町のうるおい

1 思いやりのある福祉のまちづくり
次代を担う子供たちの育成計画の策定
や子育て支援センターの開設、特別養護老人ホームの整備、在宅福祉サービスの充実、介護型ホームヘルパ派遣制度の創設など、少子・高齢社会に対応した福祉サービスの充実を図ります。



▲歴史と文化をはぐくむまちづくり
復元中の銅門の完成に合わせて、田三の丸小学校講堂を活用した小田原城歴史体験施設の整備をします。また小田原文字館の魅力を高めるため隣接する旧御手洗邸を整備し公開します。

1 地域産業が力強く発展するまちづくり
商業活性化計画を策定するほか、観光と地場産業が連携して進める街かど博物館の設置、小田原ボランティアガイド協会など市民活動への支援を行います。

○城下町のにぎわい

2 快適で住み良いまちづくり
広域交流拠点整備構想の策定に着手するほか、パドウォッチングロード、新たな配水池の整備を進めます。

○城下町のやすらぎ

3 すこやかで生きがいにみちまちなまちづくり
国体のりハール大会が8月に小田原アリーナを中心に開かれるほか、新女性プランの策定、スクールカウンセラー活用の調査研究に着手します。

1 災害に強い安全なまちづくり
防災基金の設置、防災リーダー・救急



▲整備が進む銅門
1枚で11もある銅門の大門



▶整備が進むテニスガーデン

2 資源保護とこみの減量のため、分別収集の実施、環境基本計画、電気自動車をはじめとする低公害車普及計画を策定します。野生の生き物保護区、子供のもり公園の整備を進めます。

○城下町のふれあい

1 市民の知恵と活力あふれるまちづくり
広報おだわら、ケーブルテレビなどを活用し情報発信の充実を図るほか、市民の自主的なまちづくり活動を支援します。

○城下町のふれあい

2 地域個性が豊かなまちづくり
マロニエの効率活用、片浦地区簡易水道の整備を進めるほか、小田原テニスガーデンがオープンします。

3 新たな社会変化に対応したまちづくり
将来に備えて競輪事業基金を設置するほか、行政改革の推進、マルチメディア分野の技術の活用を図ります。

定例会

【平成9年度 当初予算や条例議案 など48議案を審議】

市議会3月定例会は、2月24日から3月26日まで開かれました。審議された主な内容は次のとおりです。

●新しく7基金を設置

大規模な災害が発生したときの復旧資金や、自主防災組織が行う資機材の整備に対する補助などにあるために、「防災対策基金」を設置し、市内の事業所や市民に対して募金を呼びかけることにします。また、競輪施設の維持補修などに備えて、「競輪事業基金」を設けることになりました。

●テニスガーデンが完成

「かながわ・ゆめ国体」のソフトテニス会場になる小田原テニスガーデンが、小田原アリーナと東富水小学校の南側に完成し、7月中旬にオープンします。コートの使用料は1面1時間あたり、市民は600円で、市民会館で入場料を徴収したり、商品を販売したりする場合の使用料を引き上げるものになりました。

●使用料・手数料の引き上げ

市民会館で入場料を徴収したり、商品を販売したりする場合の使用料を引き上げるものになりました。また、4月からの消費税の引き上げと地

方消費税の創設に伴い、片浦診療所・歯科二次診療所・市立病院の手数料、常盤木門、市場の施設使用料、水道料金、下水道料金を引き上げることになりました。

3月定例会の議案は、行政情報センター（市役所4階、支所・連絡所でご覧いただけます。また、詳しい審議の内容は、5月1日号「広報おたわら」と一緒に配布される「市議会だより」をご覧ください。行政総務課 ☎3312991

下水道使用料を改定

快適な生活環境づくりにご協力を

下水道が整備されると、蚊・ハエなどの害虫や、悪臭・伝染病などの発生源になっているトブがきれいになるなど、生活環境がよくなります。また、下水道は、梅雨や台風の大雨による浸水対策にも役立っています。

市の下水道事業は、昭和34年に市街地から工事に着手して以来37年が経過しました。この間、下水道管やポンプ場、寿町終末処理場が整備され、さらに、飲み水のもととなった浄水の水質を保全するための酒匂川流域公共下水道左岸処理場（西酒匂）も整備されました。その結果、現在では、10人のうち約6人の皆さんが下水道を使用できるようになりました。今年の7月から、右岸処理場（扇町）が本格的に運転が開始されるなど、環境のよまっくりに向けて整備を計画的に進めています。

6月1日から 下水道使用料が変わります

下水道使用料は、家庭や事業所で使った汚れた水をきれいにして川や海に流すためや、下水道処理場・ポンプ場などの維持管理のために、使われているもので、下水道を利用していらっしゃる皆さんにそれぞれ応分の負担をしていただいています。

これらの経費は年々増加し、一般会計からの繰入金（税金）の依存度もますます高くなり、市の財政状況全体に大きな影響を及ぼしています。市は経費の節減や合理化に努めていますが、それだけではとても補いきれない状況のため、下水道使用料を4年2か月ぶりに平均22・45%引き上げることになりました。

市民会館使用料の改定

7月1日より市民会館大ホール・小ホール・展示室の使用で、入場料を徴収したり、商品の展示販売をしたりする場合の使用料が引き上げになります。なお、平成9年6月30日までに申し込みをされた方については、いままでの料金とになります。

使用時間を午後10時まで延長

小ホール・展示室・会議室の使用時間を、現在の午後9時までを午後10時まで延長します。

結婚式の廃止

長い間市民の皆さんにご利用いただきました市民会館結婚式場を、6月30日までの挙式申込受付を最後に廃止します。

市民生活課 ☎331396

■小田原市下水道条例に基づく単価表（消費税を除く）

区分	現行単価	改定単価	引上額	
基本料金 (20㎡まで)	1,150円	1,290円	140円	
超過料金 1㎡につき	20 ~40㎡	74円	85円	11円
	41 ~60㎡	91円	104円	13円
	61 ~100㎡	108円	127円	19円
	101 ~200㎡	121円	148円	27円
	201 ~1,000㎡	123円	155円	32円
	1,001 ~2,000㎡	128円	164円	36円
	2,001 ~10,000㎡	130円	167円	37円
	10,000以上	131円	169円	38円

※上段の基本料金は2か月当たりの料金です。

（算出例）

2か月で45㎡を使用する標準家庭

- ① 0~20㎡ 基本料金1,290円
- ② 21~40㎡ 1㎡につき85円
85円×20㎡=1,700円
- ③ 41~60㎡ 1㎡につき104円
104円×5㎡=520円

■下水道使用料金

- ①1,290円+②1,700円+③520円
=3,510円
（実質13.78%の引き上げ）

となります。
☎ 下水道総務課 ☎331616

市民会館の使用料などが
7月1日より変わります。

平成9年度 当初予算

市議会3月定例会で議決された平成9年度予算は、一般会計が対前年度比7・75%減の583億円、11の特別会計は、総額で対前年度比0・06%減の68億8,726万3千4千円、水道と病院の企業会計は、総額で対前年度比1・45%減の163億5,899万4千円となりました。この結果、全会計の総額では、対前年度比3・50%減の142億7,852万8千円となっています。

平成9年度の予算規模が8年度に比べて減少したのは、景気の足踏みによる個人・法人市民税の低迷と地価の下落などによる固定資産税・都市計画税の伸び弱みなどにより、市税全体の増収がわずかな伸びにとどまったためと、小田原アリーナの完成、小田原テニスガーデンの用地取得が済んだことによるためです。

平成9年度は、「少子・高齢社会」を視野に入れた「福祉・保健施策」と活力あるまちづくりをめざした「活性化施策」を進めています。特に、「防災対策基金」の創設、4月から始まる新しい「ごみ収集方法」の導入、テニスコートや小田原城歴史体験施設の整備を、「防災対策」「環境対策」「施設整備」に取り組みます。また、平成10年度から実施予定の

■平成9年度一般会計歳出予算一覧表
(各款ごとに、金額の多いものの順になっています)

△は減額

年度区分	9年度当初予算		8年度当初予算		対8年度増減	対8年度伸び率	主な事業
	予算額	構成比	予算額	構成比			
民生費	123億1,334万9千円	21.12%	118億9,765万4千円	18.83%	4億1,569万5千円	3.49%	特別養護老人ホームなどの整備助成、子育て支援センターの設置、児童育成計画の策定、民間保育園の全面改築助成など
土木費	107億1,931万3千円	18.39	117億8,696万1千円	18.65	△ 10億6,764万8千円	△ 9.06	道路・橋りょう、街路・河川・公園などの都市基盤の整備、道路防災拠点棟の実施、広域交流拠点としての小田原駅周辺の整備構想策定など
教育費	88億4,088万3千円	15.17	129億1,488万8千円	20.44	△ 40億7,400万5千円	△ 31.55	中学校へのインターネットの導入、網元復原事業、小田原テニスガーデンの建設、開所など
総務費	76億1,881万6千円	13.07	89億8,327万7千円	14.21	△ 13億6,446万1千円	△ 15.19	新総合計画の策定、市史通史編「原始古代中世」の刊行、県・市合同津波対策訓練の開催、防災対策基金の設置、庁内情報ネットワークパイロットシステムの導入、「かながわ・ゆめ国体」リハール大会の開催・本大会開催準備、新女性プランの策定など
衛生費	66億7,314万5千円	11.45	64億4,132万円	10.19	2億3,182万5千円	3.60	老人保健施設の整備助成、妊婦健康診査事業などの県からの移管事業の実施、環境基本計画の策定、ごみ収集方法変更の本格実施による分別収集の徹底、不燃物処理施設の種差など
公債費	55億4,553万6千円	9.51	50億1,884万2千円	7.94	5億2,669万4千円	10.49	借入金元金償還金・利子
消防費	23億1,664万4千円	3.97	23億 335万円	3.64	1,329万4千円	0.58	災害時救急・救助活動用資機材の整備、耐震性貯水槽の設置、高規格救急自転車の導入など
農林水産費	19億6,238万3千円	3.37	16億8,925万3千円	2.67	2億7,313万円	16.17	グリーンツーリズム整備事業、畜産物加工施設の整備助成、定置網漁業活性化事業助成、漁港整備事業など
商工費	12億8,503万2千円	2.20	13億7,043万3千円	2.17	△ 8,540万1千円	△ 6.23	商業活性化計画策定、街かど博物館整備事業、観光ボランティアガイド事業、網元等観光施設PR事業など
議会費	4億7,686万1千円	0.82	4億7,137万2千円	0.75	548万9千円	1.16	議会の運営経費
労働費	2億5,311万3千円	0.43	2億4,357万1千円	0.39	954万2千円	3.92	小田原市勤労者共済会の運営費助成、勤労者に対する住宅資金の利子補給、生活資金融資など
諸支出金	2億3,492万5千円	0.40	1,907万9千円	0.03	2億1,584万6千円	1,131.33	市立病院職員住宅賃借料、栄町駐車場施設の取得
予備費	6,000万円	0.10	6,000万円	0.09			
歳出合計	583億円	100.00	632億円	100.00	△ 49億円	△ 7.75	

市長 随想

のど自慢小田原大会

文 小澤良明

三月末、のっけからノリにノッた雰囲気、小田原市民会館でのNHKののど自慢が放映された。小田原人こんなにも底抜けに明るかったのかなあ、とあらためて驚いたくらい、他のどこよりも減法陽気なのど自慢や市民イメーじが、本市の名所や名産品と共に全国に発信された。

何と千五百四十七組もの応募者の中から、まず二百五十一組が書類選考され、予選会では一組一分間(一番のみ)のまるで流れ作業のような厳しい審査の後、最後に残った二十組が本番出場的光荣を獲得したとのことである。パラエティーに富んだそれぞれの熱演、満場の熱気、見事に一つに盛り上ったステージが織り広げられた。ノッていたと言えば、アナウンサーの宮川さんまでいつになく楽



新総合計画が円滑に進むよう、21世紀を見据えた政策研究などや、行政改革による事務事業の見直しも図ってまいります。

財政課 331311



平成10年3月完成予定の小田原城歴史体験施設

■平成9年度特別会計・企業会計の主な事業

区分	主な事業
競輪事業特別会計	車番別の導入、走路全面改修工事の実施、競輪事業基金の設置など
天守閣事業特別会計	(仮称) 小田原城歴史体験施設の整備など
下水道事業特別会計	排水施設整備事業の推進など
水道事業会計	(仮称) 新久野配水池の築造など

■ふるさと文化基金・社会福祉基金・ふるさとみどり基金から生ずる利子を活用して実施する事業

区分	ふるさと文化基金	社会福祉基金	ふるさとみどり基金
事業名	「彫刻芸術と伝統工芸展」開催の助成 「市民劇場」公演事業 郷土学習推進事業（講演会開催など） 相模人形芝居局下中産地域伝承資料作成事業の助成	民生委員協議会（地域ふれあい運動事業）の助成 社会福祉協議会（地域福祉推進事業）の助成	グリーンライフサークル草花苗配布事業 新築記念樹配布事業 市街地沿道緑化及び公施設緑化事業 生け垣普及事業

■平成9年度各会計予算一覧表

△は減額

会計名	9年度予算額	8年度予算額	対8年度増減	対8年度伸び率
一般会計	583億円	632億円	△ 49億円	△ 7.75%
特別会計				
競輪事業特別会計	286億 8,000万円	275億円	11億 8,000万円	4.29
天守閣事業特別会計	3億 8,800万円	1億 1,600万円	2億 7,200万円	234.48
下水道事業特別会計	126億 9,200万円	133億 2,000万円	△ 6億 8,800万円	△ 5.14
国民健康保険事業特別会計	113億 8,500万円	111億 2,000万円	2億 6,500万円	2.38
国民健康保険診療施設事業特別会計	3,100万円	3,900万円	△ 800万円	△ 20.51
交通災害共済事業特別会計	7,880万円	7,800万円	80万円	1.03
公設地方卸売市場事業特別会計	2億 1,000万円	2億 3,800万円	△ 2,800万円	△ 11.76
老人保健医療事業特別会計	132億 3,200万円	123億 1,410万円	9億 1,790万円	7.45
片浦地区簡易水道事業特別会計	2億 8,400万円	6億 600万円	△ 3億 2,200万円	△ 53.14
公共用地先行取得事業特別会計	8,883万 4千円	23億 1,332万 2千円	△ 22億 2,448万 8千円	△ 96.16
成田・森原土地区画整理事業特別会計	10億 300万円	4億 600万円	5億 9,700万円	147.04
計	680億 7,263万 4千円	681億 1,042万 2千円	△ 3,778万 8千円	△ 0.06
企業会計				
水道事業会計	59億 3,529万 3千円	60億 9,702万 8千円	△ 1億 6,173万 5千円	△ 2.65
病院事業会計	103億 7,060万 1千円	104億 4,842万円	△ 7,781万 9千円	△ 0.74
計	163億 589万 4千円	165億 4,544万 8千円	△ 2億 3,955万 4千円	△ 1.45
合計	1,426億 7,852万 8千円	1,478億 5,587万円	△ 51億 7,734万 2千円	△ 3.50

何十年ぶりかで小田原にやってきたNHKのど自衛隊。何とも言えず賑やかで楽しかった画面から、全国の視聴者は我が小田原に一体どんな思いを抱いてくれたのだろう。

小田原市政が、市役所が、情熱と意欲に満ちて新たな気持で時代のニーズにあった市民サービスに邁進します。との意気込みが、市民のみならず全国民に知られたような大きな感を覚え、してやったり！と思わず快談を叫んだ。放映にたまた感謝である。

ただ私としては市役所の若手職員グループの猛練習の果てのハッスル演技が、「カー」とカネ一つであったのが何とも残念至極だった。

しかし本市職員を意識改革運動の大きな成果として、職員自らが発表した「情熱新市役所宣言・私達は変わります」のスローガンが、彼等の発案で会場に大きく掲示され、それが全国に紹介されたことは望外であった。

えいそうにハヤイでいた様子が何え印象に残った。限られた時間の中で出場者の情報収集、そしてコミュニケーションと徹底的に進め、開演までには会場全体をすっかり打ち解けた雰囲気にもとめ上げてしまったという。神業のような能力である。聞くところによると、過去のど自衛隊が開演された全国各地で宮川アサを開会出場者の同意会ができ活発に活動しているという。何ともたいした人である。

環境パトロール

小田原は、自然に恵まれた緑豊かなまちです。豊かな自然を守り、育て、子孫に引き継いでいくのは私たちの役目ではないでしょうか。市では、環境を守るためにいろいろな取り組みをしています。

環境ボランティアによる大気環境調査

2月1日号では、県内の大気環境状況を報告しましたが、その中で小田原市は比較的きれいな空でした。

今回は、市内の大気環境がどのようになっているのか、調査地点の環境ボランティアに協力をいただき、二酸化窒素の濃度状況を調査しました。

今回の調査では、幹線道路沿いは多少汚れているものの、全体的にはきれいな空でした。しかし、自動車が増え続けると便利になる一方、空気が汚れてしまい、人体にも影響を与えてしまいます。

みんなで守るきれいな空

- ・ 自家用車の使用を控え、公共交通機関を利用するか、買い物など同じ方向へ出かける時は、進んで相乗りを心掛けよう。
- ・ 迷惑な路上駐車は交通の流れを妨げ、渋滞を引き起こすばかりでなく、自動車から排出される二酸化窒素の量も増えて大気を汚してしまいます。
- ・ 駐・停車中のアイドリング、不要な空ぶかし、急発進・急加減は止めましょう。



低公害車普及研究会発足



市では、自動車排気ガスによる大気汚染や交通騒音対策としての、国の協力を得て、低公害車普及のための研究会を発足しました。この研究会では、学識経験者や国の関係機関から委員を迎え、低公害車のニーズ調査、導入ビジョンの研究、普及支援施策の検討を進めています。

■電気自動車先行導入

市では、低公害車普及研究会の発足にともない、まず、電気自動車を導入して、研究に役立てたいと考えています。

■電気自動車活用中

ガソリン車と変わらない使いごち
今回導入した電気自動車は全部で5台。この内の2台は、ニッケル水素電池を搭載した最新型。航続距離は、215kmに伸び、従来の鉛バッテリーの2倍になっています。東京、横浜、箱根へも安心して出掛けられます。モーターの性能も61.2馬力(2,600~8,600回転/分)、最高速は125km/時間。最高出力は低めですが1.8ℓのガソリンエンジン並みで実用性は十分です。

1km走行当たりの燃料代はガソリン車に比べ

で安くなっています(夜間充電の場合)。

現在、広報広聴課と環境総務課を中心に利用していますので、まちで見掛けたらよろしくお願ひします。

環境保全課

☎ 33-1481



ごみカレンダー

各地域のごみの収集日が掲載されています。



指定袋と大型ごみにする証紙

売っているお店は「ゴミダス3月号」(自治会配布)でご確認ください。

「ごみカレンダー」「ゴミダス3月号」がご家庭に届いていないときは、支所・連絡所でお受け取りください。

小田原市指定袋



分け方	例えばこんなもの	収集日	出し方	注意
燃せざるごみ	生ごみ 衣類類 木くず 紙くず	月・木曜日 または 火・金曜日	指定袋に入れて (45ℓ・30ℓ・20ℓ)	○桶木の刈り込みも兼ねるか、指定袋に入れて ○雑草は紙ごみに染み込ませて
紙・布類	新聞紙 雑誌 書籍 包紙類 化粧箱 段ボール 500円以上の紙パック	毎月1回	紙類は十文字にヒモで縛って 布類は透明または半透明の袋に入れて(45ℓ以内)	○収集日が雨のときは、その週の金・土曜日が予備日(地区により異なることがあります) ○紙類は種類別(新聞だけ、段ボールだけなど)にヒモで束ねる
ペットボトル	ジュース用等ペットボトル	毎月2回	透明または半透明の袋に入れて(45ℓ以内)	○PET「1」という表示があるもので飲料用、酒用、みりん用、しょう油用の4種類です ○キャップやラベルははずし、中をよく洗って
トレー・プラスチック容器	食品トレー カップ類容器 プラスチック製洗剤容器 ポリスチロールの箱 発泡スチロールのバック	毎月2回	透明または半透明の袋に入れて(45ℓ以内)	○おもちゃなど、プラスチックに金属などがついてきているもの(プラスチックだけではないもの)は「燃せないごみ」です ○カップ類のみた(緑色の紙など)は「燃せないごみ」です。はがして、容器とは別に出してください
缶類	飲食物の入った缶	毎月1回	透明または半透明の袋に入れて(45ℓ以内)	○ペンキ缶、モーターオイル缶は「燃せないごみ」です ○1斗缶や2ℓ以上の大型缶も「燃せないごみ」です
びん類	飲食物の入ったびん	毎月1回	透明または半透明の袋に入れて(45ℓ以内)	○びんのキャップや栓は「燃せないごみ」です ○はがして、びんとは別に出してください ○飲食物以外のびんも「燃せないごみ」です
燃せざるごみ	ヤカ、鍋などの金属類 陶磁器 ガラスくず ペンキ・モーターオイル缶 飲食物以外のびん プラスチック・金属の混合物	毎月1回	透明または半透明の袋に入れて(45ℓ以内)	○45ℓ以内のごみ袋に入らないものは「大型ごみ」です
型光り類	割れていない蛍光灯 乾電池	毎月1回	指定袋に入れて(45ℓ) 透明または半透明の袋に入れて(45ℓ以内)	○割れた蛍光灯は「燃せないごみ」です ○ボタン型電池やニッケル電池は販売店に相談 ○ペンキ・スプレーなどは中を抜いて
カセットボンベ・スプレー缶			指定袋に入れて(20ℓ)	
大型ごみ	タンス いす 机 冷蔵庫 テレビ ストープ 自転車 500ccバイク 布団	①環境事業センターへ電話し、収集日を予約 ②1個につき1000円の証紙を購入し、ごみにはる ③予約日に家の前にごみを出すと環境事業センターが回収		◆大型ごみの収集・問い合わせは 環境事業センター ☎32-1153

環境総務課 ☎33-1471

お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

国民年金保険料の前納 納付期限は4月30日

平成9年度分国民年金保険料の納入通知書をお送りしましたが、お手元に届きましたか？

また、1年分または6か月分（4月～9月分）を一括前納で口座振替を希望した方にも、通知をお送りしました。納入通知書や口座振替通知が20日までに届かなかった方は、保険年金課まで連絡してください。

1年分または前期6か月分の前納の納付期限は4月30日です。4月30日を通り過ぎると前納扱いになりませんので、ご注意ください。

☎保険年金課 ☎ 33-1867

酒匂川左岸サイクリング場お化粧直し

コース周辺の除草と舗装の補修をして、利用しやすいになりました。

バンドやキリンの動物自転車や、ホッピングなどの変わり種自転車の貸し出しもしています。ご利用ください。貸し出し時間中は、目印に5色の吹き出しを出しています。

自転車の貸出時間

日曜・祝日、春・夏休み 午前10時～午後4時30分

平日、第1・第3土曜日 午後1時～4時30分

☎公益事業協会 ☎ 23-4470

5月6日からパスポートの 交付が午後6時30分まで

県パスポートセンターでは、5月6日(火)から毎週火曜日と水曜日のパスポートの交付を午後6時30分まで延長します。

月・木・金曜日の交付、申請の受け付けは従来どおり午後4時30分です。

パスポートの申請書は、戸籍住民課（市役所2階）、文化交流課（市役所4階）支所・連絡所、マロニエなどにも置いてあります。

☎県パスポートセンター ☎ 045-671-7201
県央支所 ☎ 0462-23-8671

テニスを楽しむ日

城山庭球場無料開放

指導あり・会場で申し出を

5月4日(日)午前10時～午後4時

☎小田原アリーナ（体育課）

☎ 38-1147



場内臨時駐車場
8:00AM
～10:00PM



O-157を防ごう！

最近、各地で再び病原性大腸菌O-157が発生しています。市でも特別対策会議を開き、感染防止のための啓発活動をするなど、万全を期しています。市民の皆さんも食生活には十分注意してください。

〔あなたを守る3原則〕

〔清潔〕 まな板、包丁など調理器具はよく洗って消毒。せっけんを使ってしっかり手洗い。

〔迅速・冷蔵〕 5℃前後で冷蔵保存。調理後は早めに食べる。

〔加熱〕 中心まで火が通るよう、十分に加熱、調理する。

また、アパートやマンションなどの受水槽の管理者は、残留塩素の測定や清掃など十分な管理をお願いします。

気になる症状があったときは、医師の診断を受けてください。

☎保健センター ☎ 47-0820

水道局給水課 ☎ 41-1232

尊徳マラソン大会の結果

3月2日(日)に、1,597人が参加して行われました。

市内在住の入賞者は次のとおり（敬称略）。

10km男子 29歳以下 4位＝森谷俊樹 30歳代 4位＝内田雅之 40歳代 1位＝福澤裕 8位＝立木久一

女子一般 1位＝黒野綾子、6位＝神保雅子、7位＝田代郁美、8位＝藤原千嘉

ハーフ男子 40歳代 3位＝福澤淳、7位＝伊藤登英雄、8位＝田代澄夫 50歳以上 4位＝湯川久雄、8位＝富岡征雄

☎体育協会 ☎ 24-0343

場内臨時駐車場をご利用ください

1日駐車しても1,000円です

城内臨時駐車場の駐車料金は、最初の1時間が300円で、以降30分につき100円です。

4月1日からは上限を設定し、1日当たり最高1,000円としたので、長時間利用が大変安くなりました。

城址公園、駅周辺へのお出かけの際に、ご利用ください。営業時間は、午前8時から午後10時までです。青楓方面からの右折進入はできませんので、ご注意ください。

☎都市総務課 ☎ 33-1267

☎公益事業協会 ☎ 23-4470

市民プラザ

●チビッコ空手道教室

日時 4月22日(火)・5月6日(火)・13日

(火)・20日(火) 午後6時～7時30分

場所 城山中学校武道場

受講料 無料

申込方法 4月22日(火)に会場で

☎永井 ☎ 37-4846

●小田原市内合奏団定期コンサート

日時 5月22日(木) 午後7時

場所 市民会館大ホール

チケット S席 4,500円、A席 3,500円

学生券 1,000円。志澤デパート、大村楽器

器、井上楽器で前売り発売中。当日券もあり。

☎堀江 ☎ 23-3881

●国府津社交ダンスサークル

社交ダンスの無料講習会です。

日時 4月19日～5月17日の毎土曜日

(5日間コース) 午後7時～8時30分

場所 国府津公民館

定員 40人・先着順

会費 無料

☎神保 ☎ 35-7519

●世界障害者絵画展

世界各国の障害者画家が、その身体の障害を乗り越えて、口や足に絵筆をとって描いた絵画50点を展示。

日時 4月18日(金)～20日(日) 午前9時30分～午後4時30分

場所 小田原城常盤木門

入場料 無料

☎三菱電機ビルテクノサービス総務部・

田口 ☎ 045-224-2050

●世界の家庭料理教室（台湾編）

日時 5月11日(日)午後2時～4時30分

場所 マロニエ食の創作室

内容 魚の蒸し物、えび・コーン・きゅうりの炒め物、スエアリブと大根のスープ

定員 30人・先着順

費用 2,500円（実費・当日会場で）

持ち物 エプロン、ふきん、持ち帰り容器、筆記用具

☎5月6日(火)までに、青年会議所・廣

川 ☎ 23-1811

●小田原子ども劇場

劇団新人会の「ママの最後のおくりもの」

日時 4月27日(日) 午後1時30分～3時

40分・午後4時30分～6時40分

場所 南定橋市文化会館

☎小田原子ども劇場 ☎ 22-6764

※会員を募集しています。会費は月1,000円、入会金200円です。詳しくは問い合わせ下さい。

成人学校スプリングセミナー 18講座を募集

対象 16歳以上で市内に在住、在勤、在学の方

申込 受付日に直接または往復はがきでお申し込みください。

■直接申し込み場合

受付日時・場所
①中央公民館 5月21日(水)午後1時30分～2時・中央公民館ホール

②国府津公民館・各分館 表のとおり

*受付日の2時の時点で定員オーバーの科目はがきで締め切り、直ちに抽選。

注意事項

①抽選は、1人1科目

②定員に達しない科目は、開講日の前日まで会場となる公民館で受け付け

■はがきで申し込み場合

応募方法 往復用紙に、住所・氏名・電話番号・託見希望の有無・受講希望科目(1人1科目)を、返信用宛名面に、住所・氏名を書いて申し込みください

締め切り 5月15日(木)当日消印有効

申込 〒250小田原市秋篠300小田原市中央公民館

受講料と教材費の納入 直接受け付けをする方は受け付け時に、はがきで申し込みをする方は返信用紙はがきで通知します

託見 中央公民館と国府津公民館の平日と土曜日の、午前・午後2部の講座のみ。

対象は2歳以上で未就学の幼児。1日100円。受け付け時に申し込みを。

■中央公民館 ☎ 35-5300

国府津公民館 ☎ 48-2035

豊川・下曾我・上府中・大窪の各分館と尊徳記念館の講座の問い合わせは中央公民館へ

■中央公民館 科目一覧

	科目	日程	回数/定員	受講料/教材費
午前の部	絵本から広がる世界	6/4～7/23 毎週水曜日(10:00～12:00)	8回/20人	3,200/1,000
	古事記の世界	6/5～7/24 毎週水曜日(10:00～12:00)	8回/30人	3,200/0
	～国際理解～ 大韓民国を知る	6/4～7/9 毎週水曜日18:30～20:30	6回/30人	2,400/0
夜間の部	キャンプ入門	6/13～7/18毎週金曜日(18:30～20:30) 7/12、13は帰省/帰省少年の家でキャンプ(13:00～16:30)	7回/20人	2,800/食糧費のみ
	スターウォッチング	6/19～3/19毎月第3日曜日(18:30～20:30) 8月、1月は休み	8回/20人	3,200/0
土曜・日曜の部	6/7～3/7 毎月第1土曜日(ただし1月17日)	ボポ・ロス画法講座 ～新しい油絵の技法～	10回/20人	4,000/29,001 申込時に21,557 10月に7,444集めます
	6/1～7/27(7/13は休み)	書に親しむ ～自分で書いて表装まで	8回/20人	3,200/1,000
	日曜大工 ～家具を作る～	6/8～7/27 毎週日曜日(9:30～12:00)	8回/24人	3,200/2,500
	6/8～7/20 毎週日曜日(14:00～16:00)	男性のための 身だしなみ講座	6回/40人	2,400/1,000

■国府津公民館・分館 科目一覧

会場	科目	受付日時・場所	日程	回数/定員	受講料/教材費
国府津公民館 午前の部	心の健康を大切に		6/3～8/5 毎水曜日 13:20～15:20	10回/25人	4,000/0
	初級英会話	4科目とも	5/28～7/30 週水曜日 13:30～15:30	10回/30人	4,000/0
	～ふるさと再発見～ 小田原を歩く～ スケッチ教室	5/22(木) 13:30～14:00 国府津公民館	5/29～7/31 毎水曜日 13:30～15:30	10回/20人	4,000/0
国府津公民館 土・日曜の部	～ふるさとの健康・食情報～ 長寿の研究		6/7～8/9 毎土曜日 14:00～16:00	10回/25人	4,000/0
豊川分館 (豊川支所に併設)	はじめての トルベント	5/22(木) 13:30～14:00	6/5～7/24 毎水曜日 10:00～12:00	8回/20人	3,200/5,000
梅の里センター	おもてなし料理	5/23(金) 下曾我分館 13:30～14:00	6/8～7/25 毎水曜日 10:00～12:00	8回/24人	3,200/10,000
上府中分館 (上府中支所に併設)	社交ダンス入門	5/20(火) 上府中分館 13:30～14:00	6/3～7/22 毎水曜日 18:00～20:00	8回/20人	3,200/0
大窪分館 (大窪支所の2F)	バッテワーク	5/21(水) 大窪分館 13:30～14:00	6/4～7/23 毎水曜日 10:00～12:00	8回/20人	3,200/5,000
尊徳記念館	くらしの中の ペン習字	5/20(火) 尊徳記念館 13:30～14:00	6/3～7/22 毎水曜日 13:30～15:30	8回/20人	3,200/1,000

楽しく学ぼう

おたわらシルバーク大学9年度受講生

おたわらシルバーク大学は、高齢者の新たな生きがいの発見と仲間づくりをお手伝いする生涯学習大学です。200人を超える仲間が週1度の講義を楽しく学んでいます。卒業生は、学習サークルによる自主研究、手品・紙芝居の公演、観光ガイドなど各分野で活躍中!

今年度は、「小田原学一般教養学科」と「歴史観光学科」の2学科90人を募集します。多くの皆さんのご応募をお待ちしています。

3年コース・120単位を履修

2学科とも3年コースで、講座は1単位が2時間、年間40単位、在学中の3年間で120単位の講座を履修します。一般の大学と同様に、2学科とも共通の「一般教養科目(39単位)」と「専門科目(81単位)」をそれぞれ1～3年次を通して学習します。

一般教養科目は、高齢・国際化・情報化

などの社会問題、ボランティア活動、小田原の歴史などについて学びます。

■小田原学一般教養学科(定員30人)

小田原に昔から伝わる地域の生活・文化や現在のまちの特徴など、さまざまな観点から小田原について研究します。

1・2年次は、一般教養科目に加え、小田原の動植物、産業、名産、伝統工芸、芸術文化、年中行事、まちづくり計画などの専門科目、3年次は、一般教養科目は9単位、専門科目は31単位で、イベントの企画・運営やまちづくりの事例研究などを行う「まちづくりコース」と、民話、方言、竹・葦組工などを学ぶ「ふるさと探求コース」とに分かれます。

卒業後は、地域での世代間交流やまちづくりへの参加などでの場面で活動します。

■歴史観光学科(定員60人)

小田原学と同様に、一般教養科目(39単位)に加え、専門科目(81単位)として、小田原ゆかりの建造物、城郭、寺社、名所

物産、年中行事、民俗文化財、伝記のほか、観光ガイド実習など、小田原の考古から現在までの歴史、文化、観光などについて幅広く学びます。

卒業後は、観光ボランティアとして活動することができます。

■講座の概要と申し込み

日程 5月29日(木)開講。主に、毎週水曜日の午後2時～4時

場所 マロニエ

対象 市内在住の60歳以上(平成10年4月1日までに60歳に達する方を含む)で、なるべく全日出席できる方

受講料 各学科年間9,000円

内容 詳しくは、社会教育課、支所・連絡所、マロニエ、いそぎ、生涯学習コーナーなど、公共施設に置いてあるシルバーク大学のパンフレットをご覧ください。

締め切り 5月16日(全)午後5時まで
公開抽選・オリエンテーション 5月22日(木)午後2時 マロニエ202集会室

申込 直接電話で、社会教育課まで ☎33-1712

募集

人員、作品、参加者の募集など

男女共同社会づくり 市民フォーラム実行委員

男女共同社会のための意識づくりについて、自分たちの手でテーマを決め、調査・研究し、フォーラムの企画・開催などを行うスタッフを募集します。

募集期間 4月15日(火)～5月14日(水)

対象 18歳以上で市内に在住、在勤、在学の方

申込 女性行政室 ☎ 33-1725

まちづくり活動を応援 —わがまちよいとこ応援事業—

自主的にまちづくりに取り組む市民グループの事業費用の一部を補助し、応援しています。

対象者

- ①自治会・子供会・PTA・老人会など
- ②市内に在住または在勤している方10人以上で構成され、自主的にまちづくりに取り組んでいるグループや団体

対象事業 支援の目的に沿った事業で、次のいずれにも該当する事業とします。

- ①自らが考え、自らの責任で実践する事業
- ②周辺地域や将来への波及効果が期待できる斬新な事業
- ③営利を目的としない事業
- ④宗教や政治に関係しない事業
- ⑤国、県や市などから補助金、負担金、利子補給などを受けていない事業

補助内容 事業経費のうち、人件費・委託料・食料費などを差し引いた額で、1事業につき経費の50%以内で、限度額を30万円とします。

補助期間 同一事業に対して3年以上以内とします。

応募方法 地域づくり課(市役所5階)に

置いてある申請書に、必要事項を書いて、直接または郵送で、応募してください。6月30日(月)必着。

申込 〒250小田原市萩原300 小田原市役所

地域づくり課 ☎ 33-1457

平成8年度の活動団体の実績

■二川地区緑化推進の会

地区内の空き地に花木の植栽

■F・Fクラブ

はたるの養蜂、観賞会の実施

■あしたの会

障害者と健常者との交流の場所づくり

■公園に花を咲かそう会

地域の公園の清掃・植栽活動

■片浦金管バンド父母会

小学校課外活動のプラスバンドを地域で引き継ぎ活動を継続する

■小田原はたるをふやそう会

蜜の養蜂をつうじて地域の子供たちへの環境問題の啓発

若者でイベントを企画運営してみませんか—青年の集い

今年何かをやってみようと思っているあなた、若者のイベントの企画運営をしてみませんか。青年のつどい実行委員会では、スポーツや文化講座を通じ、青年の新しい仲間づくりを進めています。昨年度は「創る・味わうHAND MADEな4日間」と題して、手づくり陶器で手作りビールを味わいました。

同世代の仲間たちと何かやってみたいという人、一緒に今年のつどいをつくりあげませんか。



■チュラビスタ市青少年派遣の参加者

8月の約3週間、姉妹都市アメリカ・チュラビスタ市に派遣する青少年を募集します。対象 市内に在住・在学・在勤の18歳～28歳の青少年(昭和44年4月2日～54年4月1日)に生まれた方

定員 4人

参加者負担金 90,000円

■国際交流事業のボランティア



募集方法 いずれも4月15日(火)～5月30日(金)に、文化交流課(市役所4階)にある申込書で申し込んでください(ときめき国際学校の申込書と募集要項は支所・連絡所、中学校・高校にもあります)。詳しくは、募集要項をご覧ください。

国際文化交流課 ☎ 33-1707

対象・定員 18～30歳の市内在住、在勤、在学の方・10人

申込 5月15日(木)まで、青少年課 ☎ 33-1723

図書館員にチャレンジ —1日図書館員

かもめ図書館で一日図書館員を募集します。図書館について勉強したり、コンピュータを使った仕事にチャレンジしてみませんか。

日時 5月5日(月)午前8時40分～正午

場所 かもめ図書館

対象・定員 小学校4～6年生・8人・抽選

応募方法 はがきに、住所、氏名、電話、学校名、学年を書いて、4月24日(木)までに申し込んでください(消印有効)。

申込 〒250小田原市南鴨宮1-5-30

かもめ図書館 ☎ 49-7800

手づくり農産物を 小田原の朝市に出品

小田原の朝市運営委員会では、生産者と消費者が直接触れ合える朝市を開きます。

あなたの自慢の新鮮な農産物や農産加工品を消費者の皆さんに提供してみませんか。

日時 5月3日(土) 午前10時～午後5時(雨天中止)

場所 水の公園

対象 農産物生産者

区画 1コマ(3m×3m) 2,500円

1/2コマ可 1,250円

申込 4月25日(金)まで商工課 ☎ 33-1515

みんな集まれ!

小田原の国際交流事業参加者

■ときめき国際学校参加者

オーストラリアの中・高校生との国際交流事業(ときめき国際学校)が今年も7月から8月の40日間をかけて行われます。

期間・内容

①小田原での交流 7月18日(金)～28日(月)

②オーストラリアでの交流 8月4日(月)～17日(日)

事前研修 7月5日(土)・6日(日)・12日(土)・13日(日)(いずれも1泊2日の予定)

事後研修 8月21日(木)・22日(金)・28日(木)(いずれも1日帰り)

対象 市内に在住する中学2年～高校3年生で全日程参加できる方

定員 50人

参加者負担金 145,000円

①ホームステイ受け入れ家庭

「ときめき国際学校」など、市が実施する国際交流事業で、本市を訪れる方を受け入れていただける家庭。

②市民スタッフ

市が実施する国際交流事業に、通訳・翻訳や文化紹介など、特技や時間を生かして積極的に協力いただける方。

応募方法 いずれも4月15日(火)～5月30日(金)に、文化交流課(市役所4階)にある申込書で申し込んでください(ときめき国際学校の申込書と募集要項は支所・連絡所、中学校・高校にもあります)。詳しくは、募集要項をご覧ください。

国際文化交流課 ☎ 33-1707

健康

保健センター ☎47-0820



成人病予防

■基本健康診査・がん施設検診

対象 40歳以上

場所 健康カレンダー掲載の取扱医療機関
で受診してください。

*受診料が一部かかります。

■がん集団検診

①胃がん（電話申し込み）

対象・定員 40歳以上・60人

日時・場所 5月7日(水)＝豊川公民館、15日(木)＝矢作公民館、16日(金)＝上府中公民館、22日(木)＝保健センター、29日(木)＝富水連絡所、30日(金)＝町田公民館

受付 午前8時～10時30分

受診料 800円

②子宮がん・乳がん（電話申し込み）

対象・定員 30歳以上の方。乳がんに限ります

午前・午後各60人

日時・会場 5月27日(火) 小田原市役所

受付 午前9時30分～10時、午後1時～1時30分

受診料 子宮がん500円、乳がん200円

*30歳代の方の婦人がん検診は医療機関でも受診できます。受診券を送りますので、保健センターまで電話でお申し込みください。

毎月第2水曜日は定例育児相談

保健婦、栄養士、保母、看護婦などの専門スタッフが、お子さんの年齢にあわせて育児、食事、遊びのアドバイスをします。

日時 5月14日(水) 午前9時30分～11時

場所 保健センター

持ち物 母子健康手帳

申込 不要

献血

献血は、皆さんの善意によって支えられています。ご協力をお願いします。

日 程	場 所
4月26日(土)	イトーヨーカドー駐車場
28日(月)	小田原駅東口
5月1日(木)	小田原駅東口
19日(月)	小田原駅東口
26日(月)	小田原駅東口
30日(金)	小田原駅東口

時間 午前10時～正午、午後1時～3時30分

5月の乳幼児健康診査

母子保健法の一部改正により、県（保健所）が実施していた乳幼児健康診査を4月から市が行っています。

持ち物 母子健康手帳、1歳6か月児は歯ブラシ

*1人目のお子さんが健康診査を受けるときには、集団指図があります。受付開始時刻までにお集まりください。

※4か月児は歯科健康診査があります。

■1歳6か月児（9年1月生まれ）

場所 保健センター

日時 受け付けは、午後1時～2時

①9年1月1～10日生まれ 5月15日(木)

②9年1月11～20日生まれ 5月22日(木)

③9年1月21～31日生まれ 5月29日(木)

■8～9か月児

従来のお誕生前健康診査が変わりました。対象の方には、「8～9か月児健康診査」をお送りしますので、健康カレンダーに掲載してある指定医療機関で受診してください（無料）。

■1歳6か月児（7年10月生まれ）

場所 保健センター

日時 受け付けは、午後1時～2時

①7年10月1～7日生まれ 5月2日(金)

②7年10月8～15日生まれ 5月12日(月)

③7年10月16～23日生まれ 5月16日(金)

④7年10月24～31日生まれ 5月23日(金)

■3歳児

受診時期が3歳6か月に変わりました。平成6年3月以降に生まれたお子さんは、平成9年10月以降の受診になります。詳しくは、健康カレンダーをご覧ください。

予防接種・ポリオ(子ども)

■集団接種・ポリオ(小児まひ生ワクチン)

対象 3か月～7歳5か月児

お勧め年齢 3か月～1歳6か月

時間 午後1時30分～2時30分

5月8日(水)	保健センター
9日(金)	保健センター
12日(月)	市役所7階大会議室
13日(火)	保健センター
14日(水)	保健センター
20日(火)	市役所7階大会議室
21日(水)	保健センター
23日(金)	市役所7階大会議室
26日(月)	保健センター
28日(水)	保健センター

*接種前に母子「予防接種と子どもの健康」をご覧ください。

*体温は接種会場ではかります。

*母子健康手帳をお持ちください。

■個別接種

詳しくは、「健康カレンダー」をご覧ください。

ポリオワクチン接種(大人)

昭和50年から52年生まれの方は、ポリオの免疫保有率が低いことが厚生省の調査で分かりました。

ポリオウイルス常在国に渡航するとき、

お子さんが接種をするときに、ご自分の接種もお勧めします。大人のポリオワクチン接種は任意接種のため、県内では次の医療機関で受けてください。

■日本検疫衛生協会横浜診療所

☎045-671-7041

東海大学病院予防接種センター

☎0463-93-1121 内線3270

マタニティクラス

対象 妊婦（パパも一緒にどうぞ）

日時 5月6日(火)、15日(木)、22日(木)、27日(火)、30日(金) 午後1時20分～4時（5日

目は午前9時30分～正午）

場所 保健センター

持ち物 母子健康手帳

*1日だけの参加も可

*5日目は調理実習のため申込制

新しくすくべピークラス

対象 6～7か月児と保護者・40人・先着順

日時 5月20日(火) 午前9時30分～11時30分（受付時間は9時30分～9時40分）

場所 保健センター

内容 離乳食の作り方、虫歯予防、楽しい子育ての話

持ち物 歯ブラシ

*電話申込制

休日診療カレンダー

場所 保健センター

受付 午前9時～11時30分

午後1時～3時30分

	内科	小児科	耳鼻咽喉科	眼科	歯科
4月20日(日)	○	○	○	○	○
27日(日)	○	○	○	○	○
29日(火)	○	○	○	○	○
5月3日(土)	○	○	○	○	○
4日(日)	○	○	○	○	○
5日(月)	○	○	○	○	○
11日(日)	○	○	○	○	○
18日(日)	○	○	○	○	○
25日(日)	○	○	○	○	○

健康保険証をお忘れなく！

■準夜間診療（内科・小児科）の受付は、

毎日 午後7時～10時

休日夜間急患診療所 ☎47-0823

休日急患歯科診療所 ☎47-0825

休日夜間急患調剤薬局 ☎47-0826

■重症の場合は24時間いつでも

消防本部 ☎49-4410

健康カレンダーは必ず保存を

「健康カレンダー」を4月上旬に自治会配布でお届けしました。夜間の急患診療など、いざという時の情報も掲載しています。届かない方は、保健センター、市役所2階総合案内、支所・連絡所でお受け取りください。

イベント

各種催しものなど

いこいの森でタケノコ狩り

毎年恒例のタケノコ狩りを行います。

日時 4月20日(日)・27日(日)・5月4日(日)
午前10時~いこいの森駐車場(辻村植物公園寄り)に集合

定員 各日100人・先着順

入園料 100円(予約制・タケノコの持ち帰りは時価)

申込 4月15日(火) 午前8時から電話で、いこいの森 ☎24-3785(月曜日・祝日の翌日は休園)

おだわら・女・花咲きDOKI

トークと音楽のディスクジョッキー。軽やかなポップミュージックに乗せて、この春いちばん元気なメッセージを贈ります。

ディスクジョッキーは、小田原ケーブルテレビでおなじみの石崎雅美さんです。各回500人にハープをプレゼントします。

日時 4月29日(火)午後1時30分~2時30分 2回

場所 ダイワ街商店街エゴ前

☎ 女性行性室 ☎ 33-1725

国体リハーサル大会
開催まで
あと108日
4月15日現在



今回の表紙

春は、いろいろなものが始まる季節。フラワーガーデンのトロピカルドーム内では、珍しい花色のヒスイカズラや、ハイビスカス・アンズリウムなどが色とりどりに咲き、花壇ではチューリップやパンジー・ペチュニアが満開です。地元生産者による恒例の花の即売会も開かれます。

また、お堀のほとりにある「御感の藤」は、その昔、大正天皇が愛でられたこの名が付けられました。毎年5月の開花時期には、藤色の美しい花房が下がり、今年ももうすぐ、その素晴らしい姿を見ることが出来ます。

今年は国体リハーサル大会の年。皆さんでわたしたちのまち小田原を花でいっぱいにはしませんか。花いっぱい運動も進めています。

フラワーガーデン「花の即売会」

4月27日(日) 各種草花・野菜苗

4月29日(日) 各種草花・樹木

時間は午前9時~午後3時

☎ フラワーガーデン ☎ 34-2814

西湘地区体育センターの催し

申込 西湘地区体育センター ☎ 48-2650

① スポーツ研修セミナー(ストレッチ体操)

日時 5月21日(水) 午前9時30分~正午

定員 40人

受講料 無料

申込 4月22日(火)~5月11日(日)に直接または電話で

② シェイプアップ教室

日時 5月17日~7月19日の毎土曜日 午後

2時~3時30分

対象・定員 16歳以上・40人

受講料 1,700円

申込 5月10日(土) 午後2時に直接

講座・教室

生涯学習、各種セミナー、講習会など

ちょうちん踊り教室と伴奏教室

小田原ちょうちん踊りを覚えて、夏まつりに参加してみませんか。ちょうちんはお持ちください。

① 踊り教室 5月11日(日)・6月8日(日) 午後

6時から

② 伴奏教室 5月25日(日)・6月22日(日) 午後

6時から

対象 興味と意欲のある方(グループ歓迎)

場所 中央公民館聴覚室

☎ ちょうちん踊り保存会事務局・江ヶ崎

☎ 34-5798



アメリカン・スクエアダンス初心者教室

アメリカンスクエアダンスの初歩のステップから指導があります。

日時 5月8日~8月21日の毎週木曜日(全15回・8月14日はお休み)午後7時~9時

場所 青少年会館集會室

会費 2,000円(テキスト代なども含む)

☎ スクエアダンス協会・武井良雄 ☎ 22-8506

こども

児童対象の行事など

こどもアニメ映画会

すべて入場無料

☎ かもめ図書館会場

時間 午後1時30分~(1時間開場)

場所 視聴覚ホール

定員 180人・先着順

プログラム

① 4月20日(日) 草の子テングリ(21分)、くまのおいしゃさん(23分)

② 4月27日(日) ヘロ出しチョンマ(15分)、こねこのひっこし 走れ!くろねこピッキ(児童劇26分)

③ 5月4日(日) どじょうふんつ(11分)、長靴をはいた猫(43分)

☎ かもめ図書館 ☎ 49-7800

☎ 市立図書館会場

日時 4月20日(日) 午後1時30分~(1時間開場)

場所 小劇場

定員 80人・先着順

プログラム

○ランボーのうそ(15分)、ぼくへそまでまんが(25分)

☎ かもめ図書館 ☎ 49-7800

☎ 国府津公民館会場

日時 5月10日(土) 午後2時~3時30分

場所 2階大会議室

定員 70人・先着順

プログラム

○アルプスの少女・ハイジ はなればなれに、立てごらん

☎ 中央公民館 ☎ 35-5300、国府津公民館 ☎ 48-2035

☎ マロニエ会場

時間 午後1時~

プログラム・場所

① 5月3日(土)・児童プラザラッコ パネルシアター・絵本の読み聞かせ

② 5月4日(日)・集會室202 おとぎ話ビデオ上映 定員は100人・先着順

③ 5月5日(月)・児童プラザラッコ 大型紙芝居

☎ マロニエ ☎ 47-1515

転入の際 水道局への連絡は忘れずに!

転入や転居をし、水道を新たに使うときは、戸口などにある水道の使用再開届(はがき)を水道局あてに郵送してください。支所・連絡所、マロニエ、下水道総務課(市役所5階)でも受け付けます。

☎ 千50-02小田原市高田401

小田原市水道局営業課 ☎ 41-1211

※橋地区は、神奈川県企業庁二宮営業所へご連絡ください ☎ 0463-71-8111

水道局では個別訪問による 水質検査はしていません。

最近、市民の皆さんから水道局で個別訪問による水質検査を希望されているかお問い合わせがありますが、個別訪問による水質検査は一切実施していません。

水道水の水質については、浄水課へお問い合わせください。

☎ 浄水課 ☎ 41-1245

広おだわら

April 15, 1997 No.697

message



5月5日北條五代祭り

500年の歴史を
タイムスリップ



武者行列と音楽・風俗パレード

北條鉄砲隊の銃声とともに、音楽パレードを筆頭に、武者パレード、風俗パレードが市内を勇壮に練り歩きます。当日は交通規制がありますので、電車・バスをご利用ください。

北條五代祭りは、小雨決行・強雨中止。決定は、午前7時5分に、ラジオ日本(14ch・485kHz)または小田原ケーブルテレビ(9ch)でお知らせします。

観光課 ☎ 33-1521
観光協会 ☎ 22-5002
NTTハローダイヤル
☎ 044-244-8600 (平日9時~20時・日祭日9時~17時)



石垣山一夜城歴史公園での大茶会

4月26日(土)・27日(日)に開催。茶道各流派や趣向を凝らした一般の茶席があります。会場内では、おだわらシルバー大学歴史観光学科の学生による史跡ガイドも行われ、豊臣秀吉の小田原攻めなど石垣山にまつわる歴史や史跡をご案内します。

☎ 社会教育課 ☎ 33-1720

小田原域名物市

今年も小田原の名物を一同に集めた「小田原域名物市」が木の公園で開催されます。



5月5日
小・中学生は天守閣入場無料